

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大森屋

コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriva.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 稲野 龍平

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	4,555	1.0	200	△33.5	207	△33.0	128	△31.0
26年9月期第1四半期	4,512	△2.7	301	17.5	309	16.9	185	18.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	25.27	—
26年9月期第1四半期	36.64	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年9月期第1四半期	12,644		9,742	77.1		1,920.51
26年9月期	12,458		9,701	77.9		1,912.16

(参考)自己資本 27年9月期第1四半期 9,742百万円 26年9月期 9,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,200	2.7	114	△37.5	120	△36.8	60	△42.1	11.83
通期	16,300	4.3	310	8.2	320	6.2	180	△11.1	35.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	5,098,096 株	26年9月期	5,098,096 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	25,150 株	26年9月期	24,396 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	5,073,384 株	26年9月期1Q	5,074,797 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する注記は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお上記予想に関する事項については、添付資料2ページの「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策および日銀の追加金融緩和政策による円安と株価上昇により企業業績や雇用情勢に改善がみられる一方、消費税引き上げによる個人消費の低迷や物価上昇懸念により景気の先行きは依然として不透明なまま推移いたしました。

当社を取り巻く市場環境も、消費者の生活防衛意識の高まりから、節約志向、低価格志向が恒常化しており、大変厳しい環境となりました。

このような状況のもと、当社では消費者のニーズに合った製品の強化に努めるとともに、コスト削減による競争力の強化に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は4,555百万円(前年同期比1.0%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は200百万円(前年同期比33.5%減)、経常利益は207百万円(前年同期比33.0%減)、四半期純利益は128百万円(前年同期比31.0%減)となりました。

以下、品目別売上高の状況は次のとおりであります。

家庭用海苔につきましては、低価格帯の味付のり製品や焼のり製品の強化を図り、積極的な販売施策を推し進めた結果、売上高は1,750百万円(前年同期比2.3%増)となりました。進物品につきましては、ギフト市場の低迷が続いており、売上高は693百万円(前年同期比11.1%減)となりました。ふりかけ等につきましては、主力品の「緑黄野菜ふりかけ」や「小魚ふりかけ」が好調に推移したことや新製品の寄与により、売上高は871百万円(前年同期比2.9%増)となりました。業務用海苔につきましては、既存取引先での販売が好調に推移したことにより、売上高は1,232百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (1) 資産、負債及び純資産の分析

##### (資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて185百万円増加し、12,644百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて250百万円増加し、9,831百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が879百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品が403百万円、現金及び預金が178百万円、製品が83百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて65百万円減少し、2,812百万円となりました。

##### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて360百万円増加し、2,403百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が210百万円、その他流動負債が177百万円、電子記録債務が121百万円それぞれ増加したこと、未払法人税等が103百万円、賞与引当金が45百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて216百万円減少し、497百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が200百万円減少したことによるものであります。

##### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて40百万円増加し、9,742百万円となりました。これは主に、利益剰余金が34百万円増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月14日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期会計期間の期首の退職給付引当金が12,465千円減少し、利益剰余金が8,065千円増加しております。また、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,306,568	3,128,416
受取手形及び売掛金	2,605,711	3,485,068
製品	614,565	531,011
仕掛品	73,981	76,316
原材料及び貯蔵品	2,926,768	2,523,107
その他	53,888	87,962
流動資産合計	9,581,484	9,831,881
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,129,371	2,149,301
減価償却累計額	△1,676,975	△1,686,318
建物(純額)	452,396	462,982
土地	1,509,111	1,509,111
その他	2,104,684	2,117,142
減価償却累計額	△1,812,069	△1,830,153
その他(純額)	292,615	286,988
有形固定資産合計	2,254,123	2,259,083
無形固定資産	19,563	18,993
投資その他の資産		
投資有価証券	322,536	335,010
関係会社出資金	54,380	54,380
会員権	24,720	24,720
その他	213,100	131,077
貸倒引当金	△11,000	△11,000
投資その他の資産合計	603,738	534,188
固定資産合計	2,877,425	2,812,266
資産合計	12,458,909	12,644,147
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	757,200	967,401
電子記録債務	146,163	267,324
未払法人税等	110,000	7,000
賞与引当金	86,442	41,062
その他	943,113	1,120,792
流動負債合計	2,042,919	2,403,580
固定負債		
退職給付引当金	307,722	291,683
役員退職慰労引当金	404,658	204,437
その他	1,866	1,820
固定負債合計	714,246	497,941
負債合計	2,757,166	2,901,521

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	7,781,709	7,816,502
自己株式	△23,733	△24,468
株主資本合計	9,616,187	9,650,246
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	85,555	92,379
評価・換算差額等合計	85,555	92,379
純資産合計	9,701,743	9,742,626
負債純資産合計	12,458,909	12,644,147

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	4,512,177	4,555,390
売上原価	2,845,109	2,974,881
売上総利益	1,667,067	1,580,509
販売費及び一般管理費	1,365,112	1,379,560
営業利益	301,954	200,948
営業外収益		
受取利息	30	25
受取配当金	2,553	2,884
為替差益	2,632	1,578
助成金収入	898	823
雑収入	1,023	852
営業外収益合計	7,137	6,163
営業外費用		
雑損失	11	31
営業外費用合計	11	31
経常利益	309,080	207,080
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	309,080	207,080
法人税、住民税及び事業税	92,496	3,802
法人税等調整額	30,653	75,076
法人税等合計	123,149	78,878
四半期純利益	185,930	128,201



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は食料品の製造・販売並びにこれらの付随業務を営んでおりますが、その他の事業の重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## 4. 補足情報

## (1) 生産及び販売の状況

## ①生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

区分	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)		当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
家庭用海苔	976,582	35.6	1,078,263	37.4	10.4
進物品	310,309	11.3	280,937	9.7	△9.5
ふりかけ等	485,751	17.7	489,939	17.0	0.9
業務用海苔	968,218	35.2	1,032,256	35.8	6.6
その他	5,481	0.2	3,929	0.1	△28.3
合計	2,746,342	100.0	2,885,326	100.0	5.1

(注) 上記金額は、製造原価によっております。また、上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

区分	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)		当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)		前年同期比 増減率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
家庭用海苔	1,710,531	37.9	1,750,416	38.4	2.3
進物品	780,332	17.3	693,731	15.2	△11.1
ふりかけ等	846,660	18.8	871,353	19.1	2.9
業務用海苔	1,166,310	25.8	1,232,129	27.1	5.6
その他	8,342	0.2	7,758	0.2	△7.0
合計	4,512,177	100.0	4,555,390	100.0	1.0

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及びそれぞれの総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

区分	前第1四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)		当第1四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
三菱商事㈱	1,351,609	30.0	1,352,684	29.7
伊藤忠商事㈱	1,202,661	26.7	1,166,373	25.6